

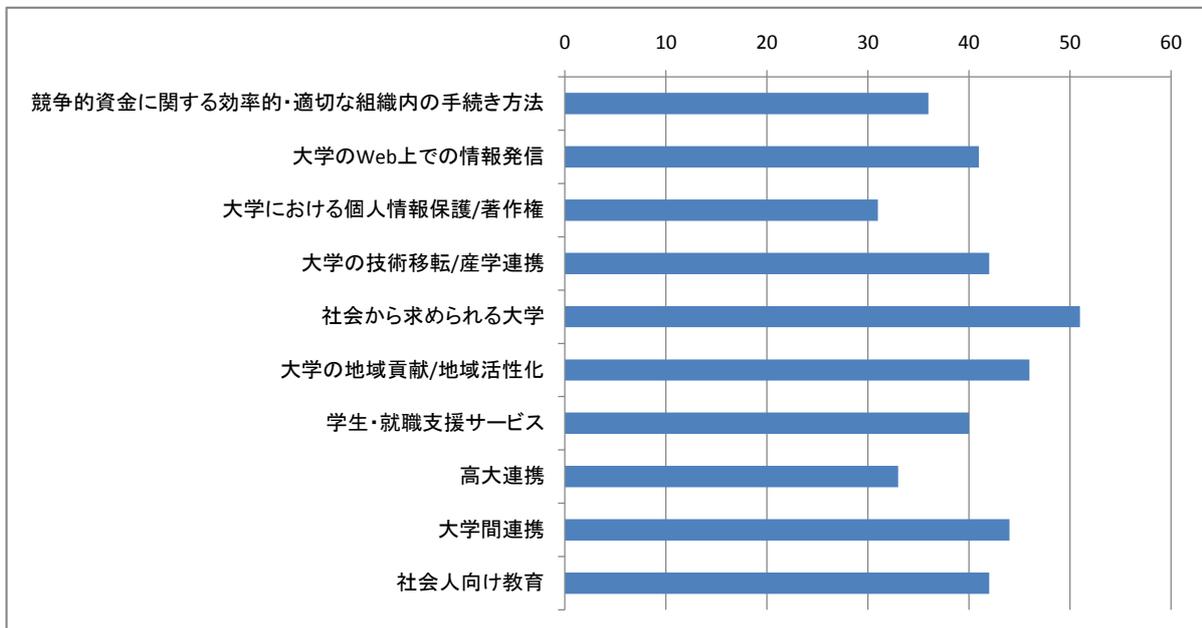
■第11回イノベーションプログラム

会場参加者数19名 ライブ配信参加者数2名 アンケート回答者19名

[1] 取り上げる内容、テーマについて

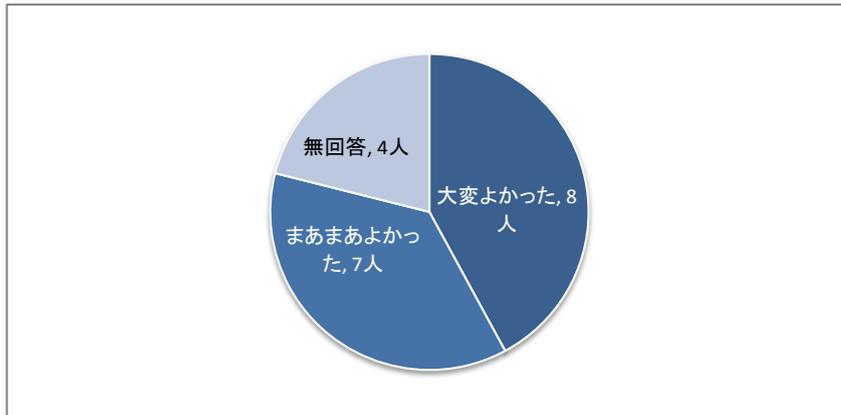
イノベーションプログラムでは全国の大学に対して、大学に関連した様々なテーマで毎回、勉強会・研究会として大学関係者の共通課題を取り上げ、テーマに詳しい講師を招聘して開催していく計画です。
以下のテーマのプログラムに対しては、参加する意向がありますか。該当するところに「レ」を記述して下さい

※点数配分(あり3点・どちらかといえばあり2点・どちらかといえばなし1点・なし、無回答0点)



今後、取り上げて欲しいテーマ、聞いてみたい講師がございましたら、記述してください。なお、テーマについては、参考までにキーワードを列挙しましたので、この中から選んで記述頂いても構いません。

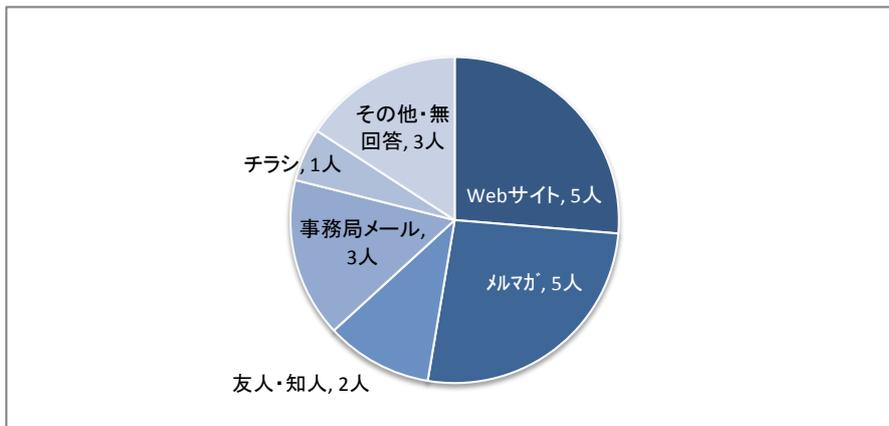
テーマ	票数
1 大学の危機管理	1
2 大学の広報・情報公開	1
3 入試・学生募集	1
4 大学の役割・機能	1
5 教育研究支援事務	1
6 大学の知的財産管理	1
7 経営学・経営理論	1
8 SD、IR	1
9 FD,SD	1
10 大学評価	1
11 教員評価の手法	1
12 教育情報の一元管理	1
13 学生情報の一元管理	1
14 大学間連携	1
15 柿崎洋一氏、コンソーシアム京都の事務局長	1

[2] 第11回の内容についてお伺いします**● 大変よかったその理由・ご意見**

- ・大学教育における連携の有用性について改めて認識出来勇気づけられました。これからも継続して取り組もうと思います。
- ・連携による難しさも聞くことが出来参考となった
- ・新しい視点をいただきました
- ・企画の主旨に賛同した
- ・地域と連携し大学のキャンパス外に密度の高い教育の場を設けている事例を聞いた

● まあまあよかったその理由・ご意見

- ・自分の仕事とのかいり
- ・KITANAKA SCHOOLIに興味を持ちました

[3] 本日のプログラム参加のきっかけを教えてください。**[4] その他、ご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、ご記入をお願いします。**

- ・ライブ配信受講者にも配布資料をデータとして送ってみたいと思いました
- ・刺激的